

令和5年度環境活動報告

部局名: 地域科学部

教育	<ol style="list-style-type: none">1)地域経済論: 地域科学部の専門科目「地域経済論」において再生可能エネルギーと地域経済とのかかわりについて講義を行った。(大澤圭吾助教)2)地域学実習: 地域科学部の「地域学実習」において企業見学(複数)を行う際に、地域の水資源の利活用や再生ウールの活用など、繊維産業における資源循環について学んだ。(大澤圭吾助教)3)微分方程式: 前学期の毎週金曜日に実施した授業である。猫の繁殖など生物等環境中の様々な現象の変化を数理的に扱う方法についても講義の一部に含めた。(和佐田裕昭教授)4)線形代数1: 前学期の毎週金曜日に実施した授業である。環境問題を含むあらゆる身の回りの問題を連立方程式によって扱うための基礎を講義した。(和佐田裕昭教授)5)化学1: 前学期の毎週金曜日に実施した授業である。金属、二酸化炭素など環境中のすべての物質に関する量子化学的な取り扱い法のひとつである分子軌道法の入門を講義の一部に含めた。(和佐田裕昭教授)6)科学実験: 前学期の毎週火曜日に実施した授業である。この授業では化学物質による環境汚染を防止するための方策について学ぶとともに、実際に環境汚染防止のための廃液の分別回収などの実践も授業の一部に取り入れて実施した。(和佐田裕昭教授)7)地域学実習: 物流のエネルギー・環境関連問題の学習(應江黔教授)8)応用解析学: 効率的な交通システムについての解析(應江黔教授)9)専門セミナー: 効率的な都市空間の形成に関する討議10)土地利用の研究: 交通・土地利用の最適化の研究を行った11)環境マネジメントと環境経営: (前期)全学共通科目「環境マネジメントと環境経営」において「生物多様性と環境」として講義を行った。(向井貴彦教授)12)岐阜の自然と都市、そこに生きる生き物たちと人: (前期)全学共通科目「岐阜の自然と都市、そこに生きる生き物たちと人」において水環境と魚類等の生物の現状、保全等に関する講義を行った。(向井貴彦教授)13)魚類生態学特論: (前期第1ターム)大学院自然科学技術研究科の科目として、魚類の多様性と生態、それらの生息する環境についての講義を行った。(向井貴彦教授)14)動物生態学: (前期)地域科学部と教育学部の学生を対象に、動物の生態と進化、それらの生息する環境についての講義を行った。(向井貴彦教授)15)地域研究入門: (前期)地域科学部1年生の必修科目の中で、「自然との共生」をテーマとした講義を一回と、それに関連するパネルディスカッション形式の講義を一回行った。(向井貴彦教授)16)専門セミナーII, IV: (前期)自然環境と生物の進化、保全に関する専門的な講義を行った。(向井貴彦教授)17)化学演習: 前学期の毎週火曜日に実施した授業である。この授業では化学物質による環境汚染を防止するための方策について学ぶとともに、実際に環境汚染防止のための廃液の分別回収などの実践も授業の一部に取り入れて実施した。(橋本智裕准教授)18)社会活動演習: 地域科学部の必修科目「社会活動演習」にて、NPO法人「長良、自然とくらし楽校」並びに「美濃白川どんぐり会」と連携し、子どもの自然体験教室や植林活動に学生を参加。地域レベルでの環境教育や環境保護の取り組みへの理解を深める教育を行っている。(府川純一郎助教)
----	--

<p style="text-align: center;">研究</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 民主主義科学者協会法律部会憲法分科会夏合宿研究会:「水への人権」論の憲法的意義」と題して、世界的な「水への人権」言説の高まりを契機に、それを憲法学としていかに論ずるべきかを明らかにした。「開催場所:箱根太陽山荘, 開催日:9月3日」(小牧亮也助教) 2) 第17回分子科学討論会2023大阪:分子軌道法と機械学習と組み合わせ、化学物質の毒性を予測するソフトウェアの開発の現状等に関して講演形式での発表を行なった。(2023年9月13日)(和佐田裕昭教授) 3) 第17回分子科学討論会2023大阪:分子軌道法と機械学習と組み合わせ、化学物質の毒性を予測するソフトウェアの開発の詳細に関してポスターセッションでの発表を行なった。(2023年9月13日)(和佐田裕昭教授) 4) 第17回分子科学討論会2023大阪:分子軌道法を用いて金属錯体の性質と反応性を研究した結果をポスターセッションでの発表を行った。(2023年9月15日)(和佐田裕昭教授) 5) 名古屋大学情報基盤センターGaussian講習会:名古屋大学情報基盤センターにおけるGaussian講習会の講師をつとめ、量子化学計算の方法を用いて、化学現象を研究する方法に関して詳細に説明した。(2023年6月9日)(和佐田裕昭教授) 6) 両生類自然史フォーラム:2023年度両生類自然史フォーラムに参加し、ヒダサンショウウオの系統地理について発表した。場所:和歌山県紀美野町。開催日:7月1日(向井貴彦教授) 7) 第17回分子科学討論会2023大阪:分子軌道法と機械学習と組み合わせ、化学物質の毒性を予測するソフトウェアの開発の現状等に関して講演形式での発表を行なった。(2023年9月13日)(橋本智裕准教授) 8) 第17回分子科学討論会2023大阪:分子軌道法と機械学習と組み合わせ、化学物質の毒性を予測するソフトウェアの開発の詳細に関してポスターセッションでの発表を行なった。(2023年9月13日)(橋本智裕准教授) 9) 英米・独環境美学の比較研究:国内の英米・独環境美学研究者と連携し、両者の比較研究を行っている。その一環として英米環境美学の研究者である青田舞未氏の『環境を批評する』(2020、春風社)の合評会をオンライン公開型にて実施(9月21日)、評者として登壇した。(府川純一郎助教)
<p style="text-align: center;">社会連携</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 長森・日野九条の会「平和のつどい」改憲・壊憲動向の現状分析」と題して、改憲・壊憲の現段階を歴史のなかに位置づけながら解説した。「開催場所:長森コミュニティセンター, 開催日:5月28日」(小牧亮也助教) 2) 岐阜憲法会議・9条センター講演会「改憲・壊憲の現在地と行方」と題して、改憲・壊憲の現段階を相互の連動関係を軸にして解説するとともに、改憲・壊憲への今後の向き合い方を提示した。「開催場所:岐阜県教育会館, 開催日:9月18日」(小牧亮也助教) 3) 「Gaussianセミナー」Gaussianセミナーの講師をつとめ、量子化学の基礎、分子軌道の解析方法等について詳細に説明した。(2023年6月22日)(和佐田裕昭教授) 4) 郡上市男女共同参画審議会郡上市における男女共同参画のための環境整備に関する事項についても、審議会で議論した。(2023年7月27日)(和佐田裕昭教授) 5) 羽島市地域公共交通協議会生活交通確保維持改善計画、デマンドバス実証に関する協議「羽島市役所6月28日」(應江黔教授) 6) 瑞穂市地域公共交通会議コミュニティバス年間パスポート発行に関する協議「ココロかさなるCCNセンター、8月31日」(應江黔教授) 7) 6/11討論集会 長良川に徳山ダムの水はいらない市民団体主催の公共事業をめぐる討論集会において「清流・長良川のために何が必要なのか」と題した基調講演を行った。場所:長良川国際会議場。開催日:令和5年6月11日。(向井貴彦教授) 8) 長良川うかいミュージアム特別展示長良川のうかいミュージアム特別展示「比べてみよう! 鶺鴒のいきもの」において、写真と標本の貸与や解説文の作成において協力した。開催期間:7月12日—10月2日。(向井貴彦教授)

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">社会連携</p>	<p>9)市民講座長良川うかいミュージアムの市民講座として「長良川の生き物を知ろう」と題した講座を行った。場所:長良川うかいミュージアム。開催日:7月22日。(向井貴彦教授)</p> <p>10)はざこウォッチング郡上市和良町においてオオサンショウウオの特徴や生態と河川環境についての講演を行い、和良川でオオサンショウウオの観察を行った。場所:和良町民センター。開催日:7月29日。(向井貴彦教授)</p> <p>11)はざこ探検隊郡上市和良町においてオオサンショウウオの特徴や生態と河川環境についての講演を行い、和良川でオオサンショウウオの観察を行った。場所:和良おこし協議会。開催日:8月26日。(向井貴彦教授)</p> <p>12)東海シニア大学NPO法人東海自然学園の開催するシニア向け講座「東海シニア大学」の開催講座の一つを担当し、河川の環境と魚類の多様性についての講演と魚類採集の実演を行った。場所:岐阜大学。開催日:8月29日(向井貴彦教授)</p> <p>13)講話伊深小学校150周年記念講話として美濃加茂市の自然についての講演を行った。場所:美濃加茂市立伊深小学校。開催日:9月28日(向井貴彦教授)</p> <p>14)各務用水自然観察会各務用水土地改良区主催の地元親子向けの生物観察会において、各務用水の魚と環境についての講演を行った。場所:関市小屋名。開催日:9月30日。(向井貴彦教授)</p> <p>15)各務用水自然観察会各務用水土地改良区主催の地元親子向けの生物観察会において、各務用水の魚と環境についての講演を行った。場所:各務原市蘇原。開催日:10月1日。(向井貴彦教授)</p> <p>16)新聞記事インタビューとして長良川発見された侵略的外来種コクチバスについての解説を行った。「岐阜新聞社、掲載日:5月24日」(向井貴彦教授)</p> <p>17)新聞記事インタビューとして長良川発見された侵略的外来種コクチバスについての解説を行った。「中日新聞社、掲載日:5月25日」(向井貴彦教授)</p> <p>18)新聞記事6/11に開催された市民団体の討論集会における基調講演の内容が紹介された。「岐阜新聞社、掲載日:6月13日」(向井貴彦教授)</p> <p>19)新聞記事インタビューとして長良川水系の溜池で定着が確認された侵略的外来種コクチバスについての解説を行った。「岐阜新聞社、掲載日:7月19日」(向井貴彦教授)</p> <p>20)テレビ放送アメリカザリガニが条件付き特定外来生物として指定されたことを受けて、市民にできる対応や注意点についてインタビューとして解説した。「NHKまるっと!ぎふ、放送日:6月23日」(向井貴彦教授)</p> <p>21)テレビ放送長良川への侵入が見つかった特定外来生物のコクチバスについてインタビューとして解説した。「CBCテレビ チャント!、放送日:9月11日」(向井貴彦教授)</p> <p>22)名古屋大学情報基盤センターGaussian講習会名古屋大学情報基盤センターにおけるGaussian講習会の講師をつとめ、量子化学計算の方法を用いて、化学現象を研究する方法に関して詳細に説明した。(2023年6月9日)(橋本智裕准教授)</p> <p>23)公開学習会NPO法人「長良、自然とくらし楽校」、夏の公開学習会 vol. 4 (8月26日)に「環境保護と持続可能性」と題して、講師として講演。(府川純一郎助教)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">キャンパスプラン</p>	<p>1)環境や省エネルギーに関する自己チェックシートによる自己啓発を進め、効果的な環境保全と省エネルギーに努めた。</p>